

映画鑑賞券（紙チケット）の補助幹旋

毎回好評をいただいております映画鑑賞券の補助幹旋につきまして、つぎのとおり実施いたします。

チケット料金：大人券（高校生以上） 1,000円

（ 1 枚 ） こども券（中学生以下） 500円

有効期限：令和5年10月31日

申込枚数：会員1人につき大人券・こども券、あわせて5枚まで

申込方法：別紙申込書に必要事項を記入の上、ファックスまたは郵送でお申込ください。


随時、映画鑑賞券及び請求書を送付（別便）いたします。

申込書は共済会ホームページに掲載しております。

申込締切：令和5年6月30日（金）までにお申込ください。

ご注意：映画券は転売できません。利用対象施設をご確認の上、ご希望の施設の鑑賞券をご購入ください。

詳細は同封のご案内をご確認ください。

 あべのアポロシネマで共済会映画鑑賞券をご利用いただきますと、フード売店にてソフトドリンク（S・M）を100円引きでご購入いただけます。チケットカウンターで座席指定券に引換後、フード売店にて座席指定券をご提示ください。

コラム 始めます

これから不定期でよしさんによるコラム：北長野の森便りを掲載いたします。

よしさんの趣味は英会話。配偶者がイギリス人だそうです。長野県信濃町で「癒しの森」事業に携わられています。時々外国人のお客様を森に案内したりもされます。共済会の宿泊提携先の「癒しの森の宿」にご宿泊の際は森のガイドにいかがでしょうか。それではよろしく願いいたします。

北長野の森便り 1 通目

長野の北端にある田舎町に移住して、この6月で丸4年が経ちました。兵庫県の山里で生まれ育った私がなぜこの雪国に行き着いたかはまた別の話ですが、冬の間の積雪が1メートルを超えるこの町の暮らしにもこの4年ですいぶん慣れてきたように思います。

信濃町の森林セラピーには移住したと同時に関わりはじめました。以来、経験豊富なガイドと数え切れないほど森を歩いていますが、何度聞いても植物の名前が覚えられない自分にうんざりすることもしばしば（だって花が咲いていないとどの木も一緒に見えるし…）。そんな私が一発で覚えられた植物たち、それはこの季節のお楽しみである「山菜」です。

5月の連休まで雪が残る年もあるこの町では、山菜がとれる時期が関西よりもかなり遅めです。このコラムを書いている今は4月下旬。やっと雪がとけたので、待ってましたと森へおいしいものを探しに行ってきました。すると、入って早々に見つけたのは、トゲトゲの枝を輝かせるタラの芽ちゃん。ガッツポーズをしながら近づいてみると、うん？何かがおかしい。先端がない。人がとったのであれば、芽の根元まできれいになくなっているはずですが、先端の緑の部分だけがないのです。詳しい方に聞くと、先客の正体はウサギだというのですが、このタラの幼木はわたしの肩の高さほどあります。「へえ～。さすがウサギはこんな高さまでピョンとジャンプして芽を食べるんや。動物の身体能力ってすごい。」と感心する私。…そんな訳はありません。同行していただいた森ガイドによれば、ウサギは雪が溶ける前に芽を掘り返して食べているのだとのこと。ということは少し前までは、雪が私の肩の高さ以上まで残っていたのですね。いやはや、この町の雪深さを改めて実感したできごとでした。

山菜の時期は終わってしまいましたが、初夏以降は森でいろんな実を見つけることができます。これもまた自然な味でおいしいのです。私と同じく、森より山菜、花より団子の方がいらっしやいましたら、ぜひ信濃町の森へ一緒に入っておいしいものを探しましょう。

（よし）

